

2021年2月9日
日本ホテル株式会社
ホテルメトロポリタン 川崎

開業 1 周年にちなんで、館内設置アートの作家による作品を展示

3 月 1 日からの春のアート作品展示について

ホテルメトロポリタン 川崎（運営／日本ホテル株式会社、総支配人／金田 文典）のテーマ「出会いと物語が始まる場所」に基づき、アートとの出会いとして、館内に 8 か所あるアート作品のうち、3 か所を年 5 回入れ替え制にしております。

3 月 1 日からは館内の宿泊者限定スペースであるジムの壁面を飾るアートの作家、平川恒太氏による作品で、うち 1 か所はジムの壁面アートの原画です。また、今回の展示に向けて作成した新作をエントランス・エレベーターホールにて設置します。当ホテルは、5 月 18 日に開業 1 周年を迎えるため、館内に設置してあるアートにゆかりのある作家として平川氏に依頼をしました。

いずれも 5 月 31 日までの期間限定。展示期間終了後はこちらも可能です。

アートディレクション：CHIE SAIKI ART OROJECTS



■ 設置期間

2021年3月1日（月）～5月31日（月）

■ 設置場所 および 作品について

◇2階フロント：3作品展示（いずれも新作）

【タイトル】森の茶会-エンとワ（花筏）

【サイズ】直径80cm

【素材】アクリル、油彩、キャンバス

【制作年】2021 年【価格】440,000 円（税込）

上記のほか2点、合計3点の作品を展示します。

（大きさ・価格は同様です）

←「森の茶会-エンとワ（花筏）」

◇2階エレベーターホール（新作）

【タイトル】森の茶会-躰口（天城山）【サイズ】116.7×116.7cm 【素材】アクリル、油彩、キャンバス

【制作年】2021 年【価格】748,000 円（税込）

◇2階エントランス

【タイトル】森の茶会-四季図【サイズ】140×350cm 【素材】アクリル、油彩、キャンバス

【制作年】2020 年【価格】アートディレクションへ問い合わせください

■ ホテル情報 ・ホテルメトロポリタン川崎2020年5月18日（月）開業

・住所：神奈川県川崎市幸区大宮町1-5ホテルメトロポリタン川崎2階（JR川崎駅西口より徒歩2分）

・客室数304室、レストラン店舗3店舗、ランドリーラウンジ、ジム、ミーティングルーム1室

・電話：044-533-1111(代表) ・公式 HP：<https://kawasaki.metropolitan.jp/>

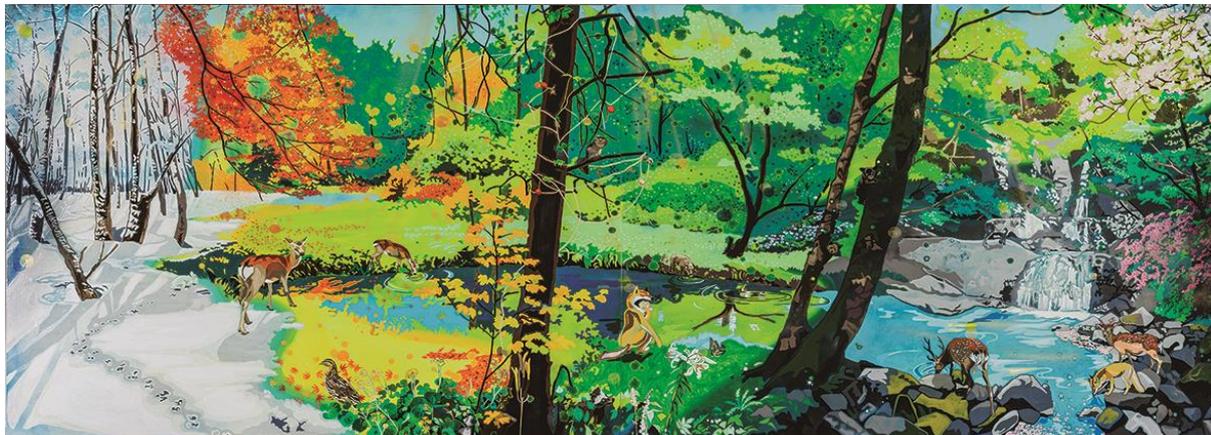
ホテルメトロポリタン 川崎

本件に関する問合せは、日本ホテル株式会社 ホテルメトロポリタン 川崎
〒212-0014 川崎市幸区大宮町 1-5 TEL044-533-2125(広報直通、平日 10 時～17 時)

詳細情報

2階フロント背景に設置されるアート

【タイトル】森の茶会-四季図



ジムには下記のように拡大し、壁紙に印刷をしたうえで設置されております。



作家プロフィール

■平川恒太 (ひらかわ こうた)

【プロフィール】

1987 年 高知県出身埼玉在住

2011 年 多摩美術大学 美術学部 絵画学科 油画専攻 卒業

2013 年 東京藝術大学 絵画専攻 修士課程修了

2014 ~2015 年 State Academy of Fine Arts Stuttgart/Guest Student

【グループ展・個展】

2020 年 「さいたま国際芸術祭 2020」メインサイト (旧大宮区役所) ,埼玉

2018 年 「カストロフと美術のちから」六本木ヒルズ・森美術館,東京

2014 年 「VOCA 展 2014」上野の森美術館,東京

2013 年 「アートがあればⅡ—9 人のコレクターによる個人コレクションの場合」オペラシティギャラリー,東京 その他多数

【受賞・スカラシップ】

2015 年「TERRADA ART AWARD2015」諏訪敦 賞
2013 年「アートアワードトーキョー丸の内 2013」三菱地所賞
「損保ジャパン美術賞展 FACE2013」審査員特別賞
現代芸術振興財団(スカラシップ)
2012 年「ターナーゴールデンコンペティション 2012」グランプリ
2011 年 福沢一郎賞
2009 年「ターナーゴールデンコンペティション 2009」優秀賞
2008 年「VIA ART2008」EFD KURATA 賞



作家からのメッセージ

茶会は、身分に関わらず武士も僧侶も共にお茶を分かち合います。お茶室の外には刀置きがあり武士はお茶室に入る前には、そこで刀や武器を置いて躰口という狭い入り口をくぐり入らなければなりません。本シリーズでは茶会の中の平和の美学をテーマに作品を描いています。本来、捕食関係にある動物は同じ水場には集まりませんが、この作品の世界ではそれらの動物が水を分かち合います。春は別れと出会いの季節。また恋の季節。鯉は言葉遊びでもあり「立身出世」「飛躍」「成長」「生命力」「長寿」など縁起の良いモチーフです。花筏の美しくも切ない情景に春の切なさや希望を表現しました。

以上